

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6490 URL <http://www.pillar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩波 清久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長

(氏名) 大岩 輝雄

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

TEL 06-6305-2801

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,121	△38.5	△322	—	△388	—	△500	—
21年3月期第1四半期	5,075	—	433	—	513	—	293	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△20.23	—
21年3月期第1四半期	11.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	32,474	22,755	70.1	919.01
21年3月期	33,530	22,948	68.4	926.83

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 22,755百万円 21年3月期 22,948百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	0.00	6.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,900	△33.7	△650	—	△800	—	△900	—	△36.35
通期	15,000	△18.3	△600	—	△900	—	△1,150	—	△46.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご参照下さい。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 25,042,406株 | 21年3月期 | 25,042,406株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 281,590株 | 21年3月期 | 282,623株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 24,760,278株 | 21年3月期第1四半期 | 25,019,493株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページの「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、生産の一部に持ち直しの兆しが見られ、大企業を中心に景気の下げ止まり感はあるものの、世界的な金融危機の影響から、企業の設備投資や個人消費の低迷が続き、依然として厳しい状況のまま推移しました。

このような環境の中、当社グループはお客様のニーズに応える迅速な新製品開発や国内外一体となった営業展開をはかるとともに、経費削減等経営体質の改善に努めてまいりましたが、シール製品および半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品とも設備投資抑制の影響を受け、厳しい受注環境となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の連結業績につきましては、売上高31億21百万円（前年同期比38.5%減）、経常損失3億88百万円（前年同期は経常利益5億13百万円）、四半期純損失5億円（前年同期は四半期純利益2億93百万円）となりました。

連結売上高を製品部門別に見ますと、MS製品部門（メカニカルシール製品部門）は11億33百万円（前年同期比28.7%減）、GP製品部門（グランドパッキン・ガスケット製品部門）は10億10百万円（前年同期比15.9%減）、PF製品部門（ピラフロン製品部門）は9億50百万円（前年同期比58.0%減）、その他部門（不動産賃貸）は27百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、売上債権の減少等により前期末比10億55百万円減の324億74百万円となりました。また、有利子負債（リース債務は除く）は、前期末比3億59百万円増の31億52百万円となりました。純資産は、前期末比1億92百万円減の227億55百万円となり、自己資本比率は70.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが売上債権の減少額13億12百万円等により10億71百万円（前年同期は7億47百万円）となったのに対し、投資活動によるキャッシュ・フローは有形及び無形固定資産の取得による支出6億5百万円等により△6億13百万円（前年同期は△2億88百万円）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入による収入5億円等により3億44百万円（前年同期は△2億13百万円）となりました。その結果、現金及び現金同等物は前期末比8億11百万円増加し、連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加74百万円も含め、当第1四半期連結会計期間末残高は57億91百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、現時点において決算発表時（平成21年5月8日）に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

連結子会社における四半期財務諸表の税金費用の計算については、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じて計算する方法を採用しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,921	6,035
受取手形及び売掛金(純額)	5,921	7,195
商品及び製品	582	602
仕掛品	848	873
原材料及び貯蔵品	543	438
その他	599	1,110
流動資産合計	15,416	16,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,917	8,059
機械装置及び運搬具(純額)	1,896	1,937
土地	3,718	3,718
その他(純額)	903	983
有形固定資産合計	14,435	14,698
無形固定資産	103	112
投資その他の資産	2,518	2,463
固定資産合計	17,057	17,274
資産合計	32,474	33,530
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805	2,018
短期借入金	809	742
賞与引当金	262	473
その他	2,803	3,309
流動負債合計	5,680	6,544
固定負債		
長期借入金	2,318	2,024
退職給付引当金	1,414	1,384
その他	305	627
固定負債合計	4,038	4,037
負債合計	9,718	10,582

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,966	4,966
資本剰余金	5,190	5,190
利益剰余金	12,446	12,874
自己株式	△136	△137
株主資本合計	22,466	22,893
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	395	190
為替換算調整勘定	△106	△136
評価・換算差額等合計	288	54
純資産合計	22,755	22,948
負債純資産合計	32,474	33,530

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	5,075	3,121
売上原価	3,485	2,453
売上総利益	1,589	668
販売費及び一般管理費	1,156	990
営業利益又は営業損失(△)	433	△322
営業外収益		
受取配当金	36	15
為替差益	40	—
還付加算金	—	6
その他	9	7
営業外収益合計	86	28
営業外費用		
支払利息	3	—
為替差損	—	24
減価償却費	—	55
その他	2	14
営業外費用合計	6	94
経常利益又は経常損失(△)	513	△388
特別利益		
補助金収入	—	31
貸倒引当金戻入額	2	6
特別利益合計	2	38
特別損失		
たな卸資産評価損	40	—
特別損失合計	40	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	474	△349
法人税、住民税及び事業税	72	36
法人税等調整額	108	114
法人税等合計	181	151
四半期純利益又は四半期純損失(△)	293	△500

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	474	△349
減価償却費	267	373
賞与引当金の増減額(△は減少)	△255	△212
退職給付引当金の増減額(△は減少)	42	29
受取利息及び受取配当金	△36	△15
支払利息	3	12
売上債権の増減額(△は増加)	390	1,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	△202	4
仕入債務の増減額(△は減少)	116	△218
その他	66	272
小計	867	1,209
利息及び配当金の受取額	37	15
利息の支払額	△3	△13
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△153	△139
営業活動によるキャッシュ・フロー	747	1,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△289	△605
その他	1	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288	△613
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△20	△140
配当金の支払額	△180	△0
その他	△12	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△213	344
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	240	811
現金及び現金同等物の期首残高	3,716	4,905
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	74
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,956	5,791

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

当社グループは各種の流体制御関連機器製品の製造販売を主事業とする専門集団ですが、一セグメントの売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	393	161	555
II 連結売上高（百万円）			5,075
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	7.7	3.2	10.9

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	236	69	306
II 連結売上高（百万円）			3,121
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	7.6	2.2	9.8

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：台湾、韓国、シンガポール、中国

その他：北米、欧州、中東

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。